

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 前立腺癌における MRI と病理所見の比較検討

研究の目的

前立腺癌は、男性の癌死原因の上位に位置し、わが国でも近年、新規罹患者が急増し、2023 年では男性癌の中でトップを占めている。適切な治療のためには、精度の高い診断法を確立することは重要な課題である。

不要な生検の回避や臨床的有意癌の診断精度向上を目的として、前立腺 MRI が推奨されている。しかし、その画像上の変化や診断基準は未だ発展途上にあり、画像上の明確な所見の蓄積が求められている。

当院で撮像された前立腺 MRI 画像と手術で得られた病理検体報告を用いて病変の描出を評価することで、前立腺癌の術前評価に有用な所見を明らかにする。

研究実施期間： 実施許可日 ~2025 年 3 月 31 日

対象となる方： 2013 年 1 月 1 日 ~2022 年 10 月 31 日までの間、附属病院泌尿器科を受診し、前立腺癌と診断され、術前 MRI と手術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

2013 年 1 月から 2022 年 10 月の間に放射線診断科で前立腺 MRI を撮影された画像データ、泌尿器科における手術で得られた前立腺病理所見を用い、後ろ向きに調査します。個人と匿名化 ID 研究番号の対応表は施錠可能な保管庫等に厳重に管理します。

研究責任者が解析を行い、診断の精度、新たな所見や治療前後の効果などを検討します。なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則として返却しませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院放射線診断科 対馬史泰 0172-39-5103
-------	-------------------------------------